



■小型・簡易ボイラをご使用いただくに当たり、事業主様の責務として、法令を遵守した届出、設置、施工、使用の義務がございます。■設置、施工に当たっては、関係法令を遵守すると共に、本装置の据付施工要領書に従い正しく施工してください。■関係法令は、消防法(火災予防条例を含む)、大気汚染防止法、労働安全衛生法、建築基準法、水質汚濁防止法、河川法、下水道法、公害防止条例、水道法、液化石油ガス法等がございます。また、他にも各都道府県・市の条例等がございますので、所轄官公庁等へご確認ください。■ボイラブロー水には、高圧力、高温水、スラッジが含まれておりますので、必ず適切な排水処理を行ってください。

設置手続き事例

- 労働基準監督署
小型ボイラー設置報告書
事業主は、小型ボイラーを設置したときは、遅滞なく、ボイラー及び圧力容器安全規則により、「小型ボイラー設置報告書」を所轄の労働基準監督署長宛に提出する事。
- ばい煙発生施設
大気汚染防止法または地方条例により、ばい煙発生施設または特定施設に指定されている施設は、「ばい煙発生施設届出書」または「特定施設設置届出書」を都道府県または所轄の保健所、市等へ提出する事。
- 消防署関係
危険物に関する届出
危険物を貯蔵または取り扱う施設は、その数量により規制を受けるため所轄の消防署へ必要な届出を行う事。
ボイラー設置届
ボイラーを設置する場合、「火を使用する設備等設置届出書」を所轄の消防署へ提出する事。

警告

- ・煙突(排気筒)は、排ガスによる人体やまわりの環境に有害な影響が出ないように正しく施工を行ってください。
- ・ボイラを安全に設置・ご使用いただくために、上記法令(条例)等を確認し、遵守のうえご使用ください。設置方法を誤りますと火災・一酸化炭素中毒等により、人・物に重大な影響を与えるおそれがあります。
- ・弊社に相談なく改造や修理を行うことは、安全に関して重大な影響を及ぼすおそれがあります。決して勝手な改造や修理は行わないでください。また、ボイラの移動・転売・再使用の際には、弊社にご連絡ください。
- ・万一のガス漏れに備えて、ガス漏れ警報器の設置を推奨します。
- ・ガス漏れ警報器の設置は、ガス事業者若しくは販売事業者へお問い合わせください。

安全に関するご注意

- ・商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。
- ・より安全にご利用いただくために、感震器をお取り付けください。

◎輸出に関するご注意：本カタログ製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により、輸出規制品に該当する場合は、輸出する際に日本国政府の輸出許可が必要です。輸出される場合には、弊社営業担当にお問い合わせください。

◎SPSジュニア、カラーメトリは三浦工業(株)の登録商標です。

三浦工業株式会社

東京本社 東京都港区高輪2丁目15-35 〒108-0074
 松山本社 愛媛県松山市堀江町7番地 〒799-2696
<https://www.miuraz.co.jp>
 プライム市場 証券コード 6005

ISO 9001
 ボイラ、ボイラ付装置及びボイラシステムの設計、開発、製造、据付、保守点検及びオンラインによるメンテナンスサービス

ISO 14001
 福江・北条地区の三浦工業および国内連結子会社(株式会社ミウラ・エス・エーを除く)は環境マネジメントシステム登録事業所です

製品改良のため、予告なく変更場合があります。本カタログの内容は日本国内仕様です。本カタログに関するお問い合わせは最寄りの販売店・営業所へどうぞ。



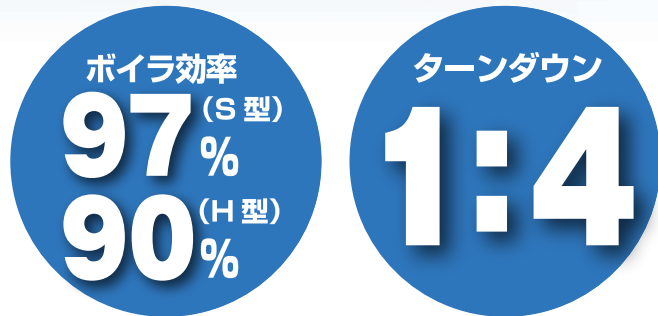
簡易貫流蒸気ボイラ

SU ガスLPG
 500VH・500VS



その全てを追求した革新的スマートパフォーマンス
SMART FUNCTIONS

環境にやさしく、省スペース。

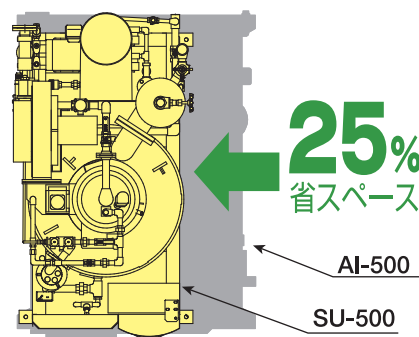


高効率缶体で省エネを実現

SUは特殊伝熱ヒレを採用することで、これまで回収量の少なかった低温排ガス域での熱回収量をアップ。熱負荷を均一化することにより、缶体の長寿命化と高効率化を実現しています。

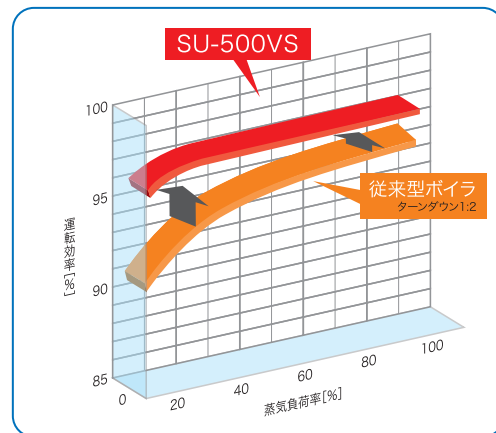
スペース効率の向上を実現

SU-500Vは当社の省スペースボイラAI-500から、さらにボイラ幅を25%もカットし、多缶設置時に効果を発揮します。



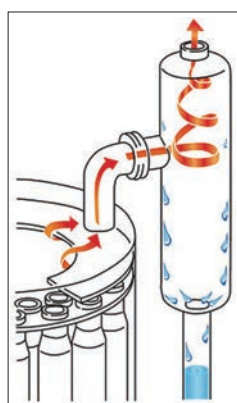
ターンドアウン1:4を実現

低負荷運転時の運転効率が大幅にアップします。



良質な蒸気を提供

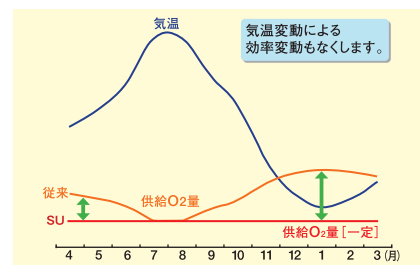
良質な蒸気を得るには缶水濃度の安定、蒸気負荷に応じた水位レベル制御、蒸気の効率的な気水分離が不可欠です。SUでは「2連水位制御」「AIブロー制御」により高い乾き度の条件を満たし、発生した蒸気をヘッド内部のウォーターパプル板で第1次気水分離。さらに、サイクロンセパレーターで第2次遠心分離を行い、高乾き度の良質な蒸気を確保しました。



高効率とクリーンな排ガス

適正なO₂ 燃焼制御

夏、冬で気温が変化し、給気温度が変化しても、搭載したインバータによって回転数を補正し、適正なO₂量を維持します。これにより常に安定した燃焼状態を確保し、高効率とクリーンな排ガスを保ちます。



基本仕様

要目	単位	SU-500VH	SU-500VS		
ボイラ種類	—	簡易ボイラ(多管式貫流ボイラ)			
取扱者資格	—	資格不要			
最高圧力	MPa	0.98			
使用圧力範囲	MPa	0.49~0.88			
相当蒸発量	kg/h	500			
実際蒸発量	kg/h	419			
熱出力	kW	313			
伝熱面積	m ²	4.9			
ボイラ効率	%	90	97		
保有水量	L	77			
本体	燃料消費量	(プロパン)	m ³ /h	13.4	12.4
			kg/h	27.0	25.1
		(ブタン)	m ³ /h	10.5	9.8
			kg/h	27.4	25.3
電気容量	使用電源	—	AC 200V	50/60Hz	3相
	電源引込線太さ	mm ²	2.0		
	電源遮断器定格電流	A	20		
	設備電力	kW	2.45		
	総電気容量(50Hz/60Hz)	kVA	3.58/3.58		
	送風機	kW	0.75		
	給水ポンプ	kW	1.5		
バーナー	製品質量	kg	900	1,050	
	型式	—	強制押込通風先混合燃焼方式		
	着火方式	—	高圧電気スパーク方式		
	燃焼検知方式	—	紫外線光電管		
	燃焼制御方式	—	三位制御方式		

注1: 給水温度条件については仕様書をご確認ください。
注2: ガス供給圧は下表の範囲に設定してください。(停止時、運転時とも)

ガス種別	供給圧
LPG	2.75±0.49kPa
SU-500VH	
SU-500VS	

仕様一覧

品名	高濃縮ブローバルブ2	無有

■熱出力、燃料消費量、設備電力は、公益財団法人日本小型貫流ボイラー協会「小型貫流ボイラー性能表示ガイドライン」(2017年3月21日版)による。
公益財団法人日本小型貫流ボイラー協会「ボイラー性能表示基準値」

■燃料の発熱量は、下記数値を使用する。

LPG(プロパン)	93.7MJ/m ³ (46.4MJ/kg)
LPG(ブタン)	118.9MJ/m ³ (45.7MJ/kg)

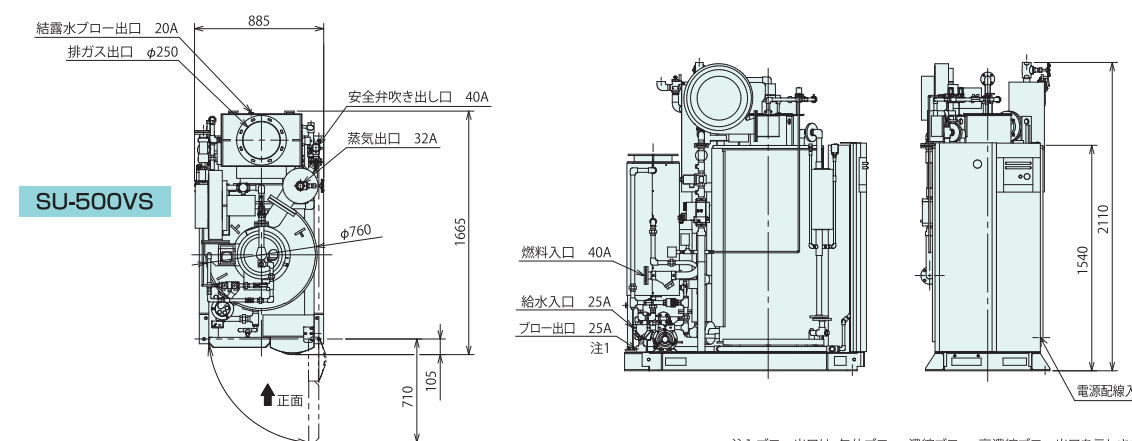
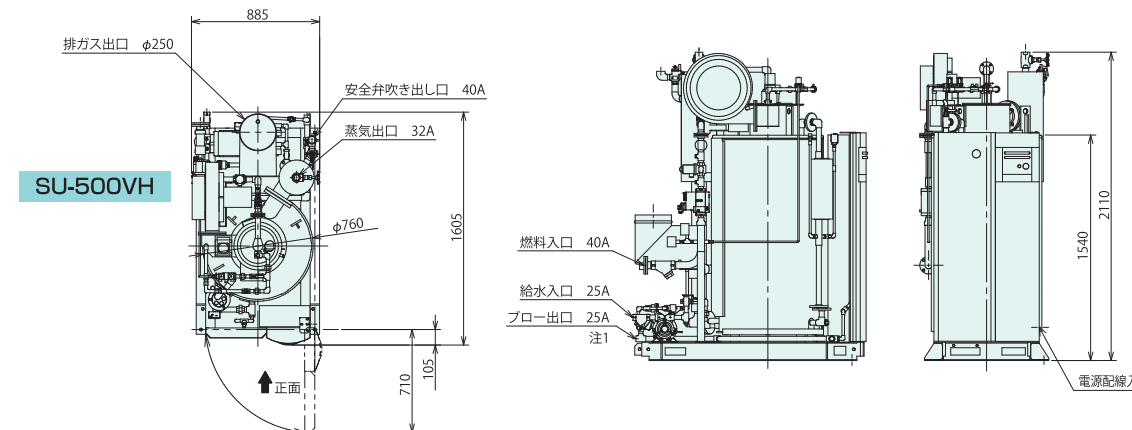
■ボイラ効率の計算条件

運転圧力	0.49MPa	給水温度	15°C
熱動定方式	JIS B 8222	給気温度	35°C

※ボイラ効率の誤差±2%、燃料消費量の誤差±3.5%

■実際蒸発量は、給水温度15°C、蒸気圧力0.49MPaを基準とする。

寸法図



注1. ブロー出口は、缶体ブロー、濃縮ブロー、高濃縮ブロー出口を示します。

各種センサを駆使、より高度な制御を実現

ボイラ状態が一目でわかるコンディションサイン採用

●グリーン

●レッド

●イエロー



正常

正常に運転中です。



警報

警報判定により停止しています。



お知らせ

お知らせがあります。

よりシンプルな操作性の追求で、簡単運転・ラクラク設定



スタート・ストップもワンタッチ

●ボイラの運転は、見やすい大きな「運転」スイッチをポンと押すだけ。自動で給水を行い、蒸気の供給を開始します。また、このスイッチで燃料バルブの電源がダイレクトに切れますので、安全に停止させることができます。



ロータリースイッチ採用

●予約時刻や蒸気圧力の設定には、くるくる回して数字を変える「ロータリースイッチ」を採用。より簡単な操作性を実現しました。

多彩な機能を搭載、あらゆるトラブルに対応できます

お知らせ機能

各項目のチェックを行い、蒸気供給ストップを極力未然防止する機能です。

ボイラ室 管理用	■ユーティリティチェック ■本体管理チェック	■日常管理チェック
本体故障 解析用	■燃焼チェック ■センサチェック	■給水チェック ■通信不良 ■安全チェック ■通信チェック

熱管理機能

より効率よく安定した運転状態を維持するために、ボイラ効率や燃料使用量等の運転データをパネルに表示し、ボイラの状態が把握できます。

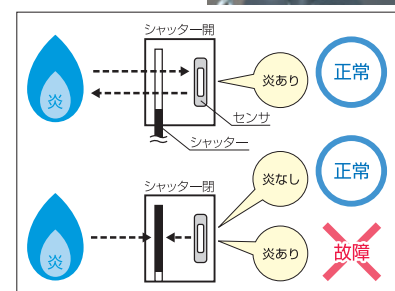
■ボイラ効率	■燃料使用量
■給水量	■蒸発量
■濃縮フロロ量	■低燃焼時間
■高燃焼時間	■点火回数
■低燃焼ガス温度	■高燃焼ガス温度
■給水温度	

高効率・高機能・高性能に加え、さらなる安全性を追求

炉内燃焼への対応

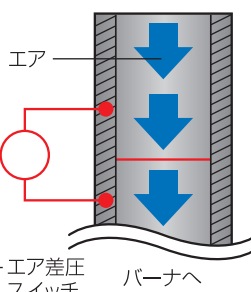
自己診断機能付き炎センサ

炎センサが故障していないか、シャッターにより光感知部を定期的に遮断し、炎センサ自身が自己チェックします。



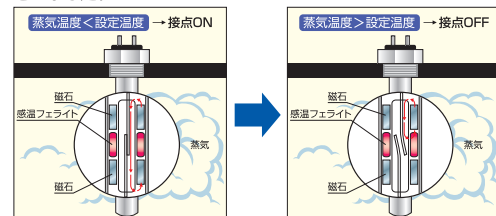
エア差圧スイッチによる送風確認

各燃焼ステージで適正な風量がバーナへ供給されるか確認します。



高性能な感温式の蒸気サーモ

従来の機械式圧カスイッチ(蒸気圧カスイッチ)に加え、磁石を加温することで磁力が無くなる物理現象を利用したフェルセーフな感温式の蒸気サーモの採用で、さらに信頼性をアップさせました。



不完全燃焼検知装置の取付が可能です。

燃焼状態を常時監視し、不完全燃焼の発生を検知します。



SPSジュニア[®]で

ボイラを管理しませんか?

お客様の大きな負担となるボイラ管理をミウラが代行。効率の良い運転管理やメーカーメンテナンスによる安心をSPSジュニアがお届けいたします。



SPSジュニア対象条件 ●ボイラ容量が500~1500kg/h ●単缶~2缶(総蒸発量3000kg/h)

定期自主検査の代行

缶体保証

基本料・技術料不要

再生塩の在庫管理が不要

水処理業務が不要

ブロー操作が不要

ミウラによる再生塩の投入・管理・水質分析も行いボイラを長くお使いいただける環境を追求します。

水質管理で安心

水質管理でボイラの寿命が変わります。ミウラにて、缶水のサンプリングによる水質分析、またはデータ監視によるボイラの水質管理を実施します。その結果を踏まえた適切な水質管理のアドバイスをいたします。



総合点検で安心

予防保全のため専用工具や計測器によるフィールドエンジニアの精密点検とパーツ先行交換のほか、現場のニーズに合致した総合点検を年1回実施します。(通信なしの場合は年2回となります。)

